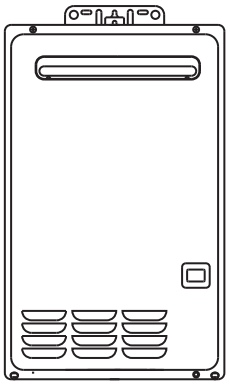
保証書付

型式名：PH-241CWHA
PH-241CWHA3
PH-241CWHA(3)
PH-241CWHA4

# パロマ
# ガス瞬間給湯器

## PH-241CWHA
## PH-241CWHAL

（末尾にLが付くタイプはBL認定部品です。）



# 取扱説明書

**このたびは、ガス瞬間給湯器をお買い上げいただきありがとうございます。**

●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださるようお願いいたします。
また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。

●この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。

●「取扱説明書」を紛失された場合は、お近くのパロマまでお問い合せください。

Paloma


| | | |
|---|---|---|
| 安全に正しくお使いいただくために | **はじめに** | |
| | 特長 | 1 |
| | 各部のなまえ | 2 |
| | 必ずお守りください | 3 |
| | リモコン(別売)の各部のなまえ | 8 |
| | 準備と確認 | 10 |
| 使いかた | **使いかた** | |
| | お湯の出しかた | 10 |
| | **給湯/ふろリモコンの使いかた** | |
| | お湯の出しかた | 11 |
| | お湯はり中のお湯を自動停止させる | 13 |
| | 操作確認音の音量調節のしかた | 15 |
| | おふろと台所の通話のしかた | 16 |
| | 通話の音量調節のしかた | 16 |
| | オーディオ接続機能の使い方 | 17 |
| | **給湯/シャワーリモコンの使いかた** | |
| | お湯の出しかた | 19 |
| | 給湯リモコンの湯はりコールのしかた | 21 |
| 上手に使って長もちさせるには | **上手に使って長持ちさせるには** | |
| | 点検とお手入れ | 23 |
| | 故障かな？と思ったら | 24 |
| | 凍結を防ぐには | 27 |
| アフターサービス | **仕様/アフターサービス** | |
| | 仕様 | 29 |
| | 保管とアフターサービス | 30 |
| | 保証書 | 裏 |

# 特　長

●静音設計なので、モーニングシャワーや深夜の入浴、もうご近所に気兼ねは要りません。

●コンパクトタイプのため、スペースをとらず、建物の外観をそこないません。

## 別売リモコンMC-101, SC-101を付ければ・・・

●お好みの湯温調節が可能です。

●給湯栓から出たお湯の量が設定した湯量に達したときに、ブザーでお知らせします。

## 別売リモコンMC-115V, FC-115Vを付ければ・・・

●お好みの湯温調節が可能です。

●お湯はり中の給湯をお好みの湯量に達すると自動停止させます。

●リモコンの操作内容を音声でお知らせするボイス機能付き。
どなたでも簡単に操作できます。

## 別売リモコンMC-115AD, FC-115ADを付ければ・・・

●お好みの湯温調節が可能です。

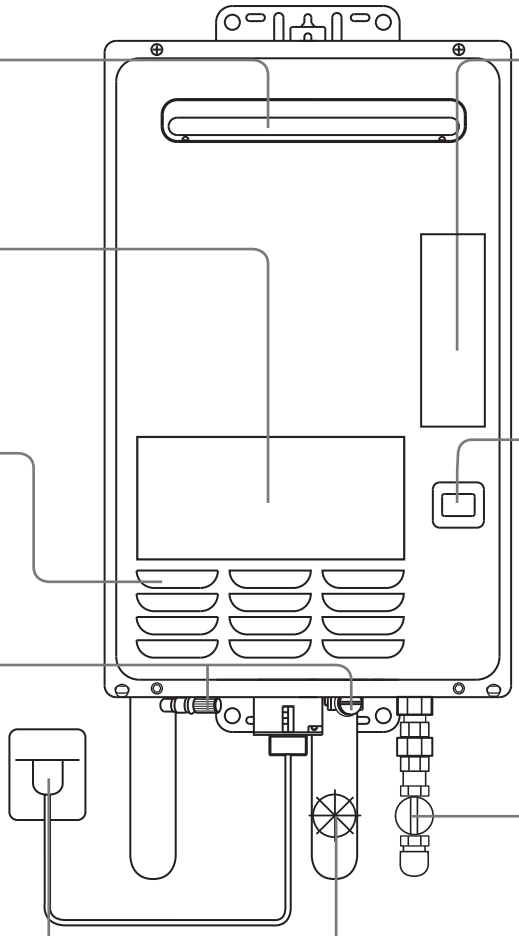
●お湯はり中の給湯をお好みの湯量に達すると自動停止させます。

●リモコンの操作内容を音声でお知らせするボイス機能付き。
どなたでも簡単に操作できます。

●浴室と台所で通話が可能です。お年寄りの方や小さなお子さまの入浴時の事故防止に役立ちます。

●お風呂でラジオ、CD等の音楽を聴くことができます。

# 各部のなまえ



**排気口**

燃焼排ガスが出ます。

**本体表示**

使用上の注意について表示しています。

**給気口**

燃焼用の空気を吸い込みます。

**水抜き栓**

凍結予防のため機器の水を抜くときにはずします。

**電源プラグ**

電気の供給を行います。

**銘　板**

型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者・設計上の標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先等を表示しています。

**燃焼表示兼エラーコード**

機器が正常に燃焼しているときは「ON」と表示します。
正常に作動しないときはエラーコードが表示されます。

**ガス栓**

ガスの開閉を行います。

**給水元栓**

水道水の開閉を行います。

# 必ずお守りください

## 【安全に正しくお使いいただくために】

製品を正しく安全にお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。 |
| ⚠警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

絵表示について次のような意味があります。

一般的な禁止

火気禁止

接触禁止

分解禁止

発火注意

感電注意

高温注意

必ず行う

電源プラグを抜け

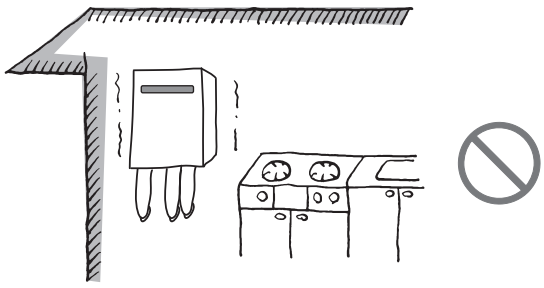
アースを接続せよ

### ⚠危険

**■屋外用機器**

この機器は屋外用のため絶対に屋内に設置しない

→不完全燃焼を起こし危険です。

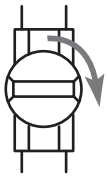


## ⚠警告

### ■ガス漏れ時の使用厳禁

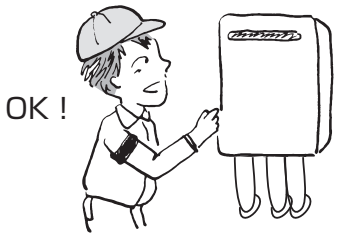
ガス漏れに気付いたときは、ガス事業者の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり、電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない

→炎や火花で引火し火災のおそれがあります。
①すぐに使用を止め、ガス栓を閉める
②お近くのガス事業者まで連絡する

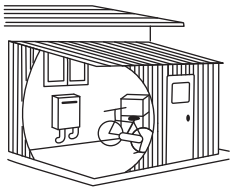


### ■機器の設置（および付帯工事）

機器の設置・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店かお近くのパロマに依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する




設置後、機器を波板やビニールなどで囲わない
→不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



この機器はねじ接続です。接続は配管技能者が行う必要がありますのでお買い上げの販売店かお近くのパロマにご相談ください。

### ■使用ガスおよび使用電源について

機器の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）および使用電源（電圧・周波数）の適合を確認する

→表示のガス種および電源が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は必ずガスの種類（電源の種類）が一致しているかどうか確認してください。

電源はAC100Vを使用する
＊わからない場合はお買い上げの販売店かお近くのパロマまでご相談ください。

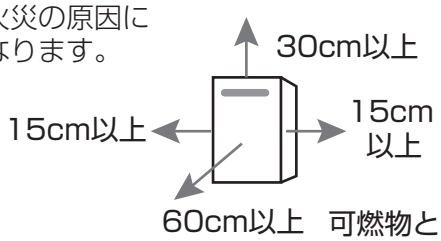
（例）

| 型式名 |
|---|
| 都市ガス用・・・ |
| 12A　13A |
| ○○○　○○○ |
| 定格電圧　AC100V |

| 型式名 |
|---|
| LPガス用・・・ |
| ○○○ |
| 定格電圧　AC100V |

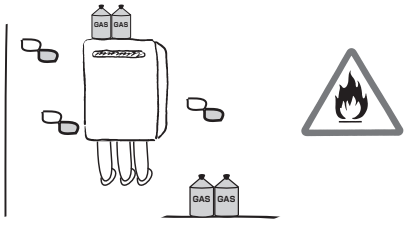
### ■火災予防

機器および排気口の周囲には何も置かない
→火災の原因になります。



機器の周囲や上にスプレー缶、カセットこんろ用ボンベなどを置かない
→熱でスプレー缶内の圧力が上がり爆発するおそれがあります。

機器の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを使用しない
→引火して火災、やけどのおそれがあります。



# 必ずお守りください

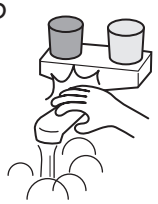
## ⚠警告

### ■やけどに注意

シャワー（上がり湯）を使う場合は、手のひらで湯温が安定したことを確かめてから使用する
→最初に熱いお湯が出ることがあるため、やけどのおそれがあります。

やけど防止のために出始めのお湯は体にかけない
→お湯を止めた後に再使用するとき、お湯の量を急に少なくしたとき、給水圧が下がったとき、あるいは、万一機器の故障の際に一瞬熱いお湯が出ることがあります。

給湯使用時は給湯管（蛇口）が熱くなるのでやけどに注意する



湯量を少なくするときはゆっくり、しぼりすぎないようにする
→急に行ったり、しぼりすぎたりすると熱いお湯が出ることがあります。
また消火することもあります。

熱いお湯を使用後は湯温を「低温」に戻す
熱いお湯を使用直後にぬるい温度に下げた場合、しばらく流してから使用する
→配管内の熱いお湯が出てしまうまですぐにぬるいお湯にはなりませんのでやけどのおそれがあります。

シャワー、給湯使用中は使用者以外はお湯の温度を変更しない
→突然熱湯が出てやけどしたり、冷水が出てびっくりすることがあります。

湯温を低めに設定した場合の注意
→水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯がでることがあります。
このような場合は湯量を多めにし、湯温を確認してからお使いください。

### ■子供に対する注意

浴槽にお湯はりしているときに子供を浴槽で遊ばせないようにする

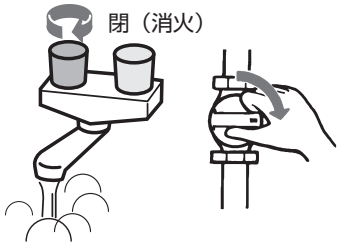
→思わぬ事故につながることがあります。
＊特に小さなお子さまのいる家庭では注意が必要です。

### ■異常時の処置

①使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度を感じた場合はただちに使用を中止する
②「故障かな？と思ったら」（24ページ～）に従い処置する
③上記の処置をしても直らないときは使用を中止しお買い上げの販売店かお近くのパロマまで連絡する

地震、火災などの緊急の場合は迅速に使用を中止しガス栓を閉じる

＊再びお使いになる前に必ずお買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検を依頼してください。




### ■分解禁止

修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わない

→異常作動してけがの原因となります。

### ■使用時の注意

外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時など養生シートで機器本体（排気口）を覆う場合は機器を使用しない

→不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因となります。

## ⚠注意

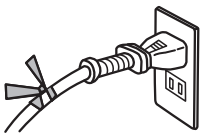
### ■用途について

給湯・シャワー以外の用途には使用しない
→思わぬ事故の原因になることがあります。

### ■電気事故防止

電源コードを加工したり無理な力を加えない
→感電、ショートや発火による火災のおそれがあります。

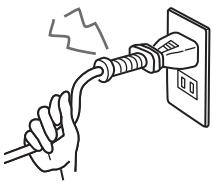
痛んだプラグ、コードは使わない
電源プラグは確実に差し込む
→差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。



電源プラグのほこりをふき取る
→発火のおそれがあります。

濡れた手で電源プラグを触らない
→感電のおそれがあります。

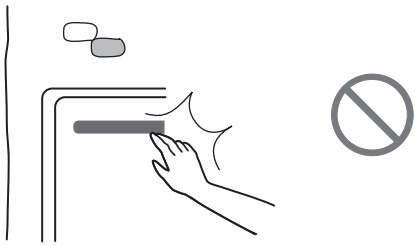
電源コードを引っぱってプラグを引き抜かない
→コードを引っぱると断線して発熱や発火の原因になります。



この機器はアースが必要なのでアースされていることを確認する

### ■やけどに注意

使用中や使用直後は機器本体、排気口とその周辺は高温になっているので、手を触れない
→やけどのおそれがあります。



### ■補修用性能部品および補助具について

補修用性能部品および補助具は、当社の純正部品以外は使わない
→当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。

### ■温泉水や井戸水・地下水の使用禁止

温泉水や井戸水・地下水を使わない
上水道を使用する
→水質によっては機器の破損および水漏れの原因となります。
＊温泉水や井戸水・地下水をお使いになって生じた故障についての修理・補修費用はお客様の負担となります。

# 必ずお守りください

## おねがい

**■家庭用製品**

この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。

**■リモコンを使用の場合の注意**

●リモコンは子供がいたずらしないように注意してください。
●シャワーリモコン、ふろリモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。
●リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。

**■電源について**

凍結予防運転のために電気を使用していますから緊急の場合以外は電源プラグを抜かないでください。

**■飲用にお使いのときは**

朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水としてお使いください。

**■排気口の周囲**

排気口からの排ガスなどによって過熱されて困るもの（危険物、植物、ペット、プラスチック製のといなど）を置かないでください。

**■雷時の注意**

雷が発生し始めたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
（電源コードが埋め込まれている場合は元のブレーカーで切ってください。）
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。雷が遠ざかったことを確かめてから、電源プラグを差し込んでください。

**■停電・断水のときは**

停電・断水時は運転を停止しますので、給湯栓を閉めておいてください。（通電・通水後は改めて操作してください。）
**＊断水後は配管内に空気が入っているためすぐに運転すると空だきのおそれがあります。いったんガス栓を閉めて、リモコンを「切」にした状態で給湯栓を開け、水が出るのを確認してから使用してください。**

再通電後のリモコンの表示は、温度表示は前回使用時に設定の温度に、湯量表示は「180ℓ」になっています。

**■ガス事故防止**

使用後はリモコンを「切」にして、ランプの消灯を確認してください。
長期間使用しない場合は、ガス栓も必ず閉めてください。

**■水をお使いのときは**

機器本体やリモコンを「切」にして給湯栓側で水を使用することは、故障の原因になりますので避けてください。
水をお使いのときは必ず給水栓側を開いてください。

**■設置状態の確認**

**ご使用前や日常の点検の際にご確認ください。**

①機器は屋外に設置してある。
②機器は堅固に設置してある。
③作業に危険を伴う（ハシゴ掛け、ヤグラ組み立てなどを必要とする）場所に取り付けてない。
④機器の周囲に可燃物がない。
　●洗濯物などの燃えやすいものがない。
　●排気口からの排ガスにより過熱されて困るもの（危険物、植物、ペット、プラスチック製のといなど）がない。
⑤機器の排気口の近辺に窓（隣家の窓も含む）がない。
⑥近隣の家に迷惑にならない場所に設置してある。
⑦機器にはガス栓・給水元栓が取り付けてある。
⑧凍結予防のため、給水・給湯配管に保温材を巻く等の措置がしてある。
⑨機器を波板などで囲んでいない。（4ページ参照）
＊以上の設置に関し、ご不明な場合は、施行業者までお問い合わせください。

長年のご使用で危険な使用環境にならないように上記の点に配慮していただき、安全にご使用ください。

# リモコン（別売）の各部のなまえ

**給湯リモコン　MC-115V, MC-115AD**
**ふろリモコン　FC -115V, FC -115AD**

‥‥給湯リモコンは台所等に取り付けるリモコンです。
ふろリモコンは浴室内に取り付けるリモコンです。

**湯はりスイッチ・湯はりランプ**
浴槽にお湯はりするときは押して「入」にします。
スイッチを「入」にすると湯はりランプが点灯し音声でガイドします。

**呼び出しスイッチ・呼び出しランプ**
（MC-115V, FC-115Vの場合）
スイッチを押すと、ブザーが鳴って相手を呼び出します。
（MC-115AD, FC-115ADの場合）
通話をする際、押して話をします。
通話中は呼び出しランプが点灯します。
また、ふろリモコン（FC-115AD）でのみ2回連続で押すと、オーディオ接続機能が「入」になり、呼び出しランプが点滅します。

**表示部**
（下図参照）

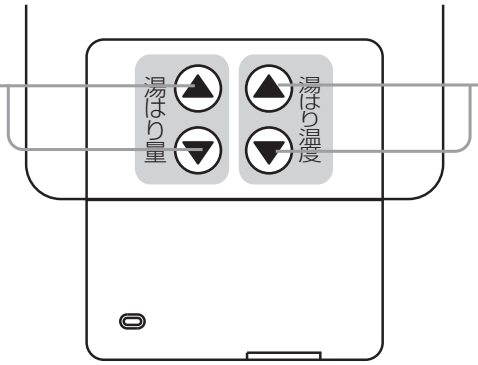
**給湯湯温調節スイッチ**
給湯温度の調節をします。

**給湯スイッチ・給湯ランプ**
給湯操作をするときは押して「入」にします。スイッチを「入」にすると給湯ランプが点灯します。

**オーディオジャック**
（MC-115ADのみ）
ラジオ、CDプレーヤー等を接続します。

## ふたが開いた状態

**湯はり量設定スイッチ**
湯はり量を調節します。




**湯はり温度設定スイッチ**
湯はり温度を調節します。

## リモコン表示部

**燃焼確認ランプ**
燃焼中にランプが点灯します。

**湯はり量表示**
湯はり設定量を表示します。

**表示**
湯はり量を表示中に△が点灯します。

**優先表示**
優先表示が点灯している側のリモコンで給湯湯温調節ができます。

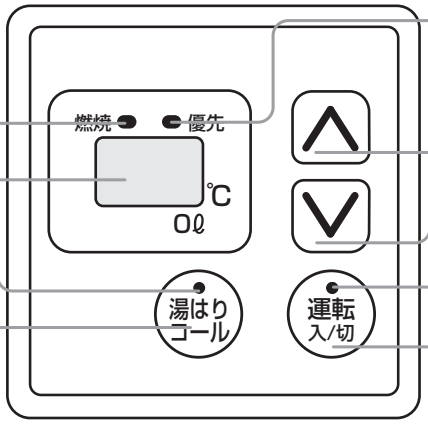
**エラーコード**
機器が正常に作動しないときに切り替わります。

**給湯設定温度表示**
給湯温度のめやすが表示されます。
（お湯はり時は、湯はり温度のめやすを表示します。）

# リモコン（別売）の各部のなまえ

## 給湯リモコン　MC-101

…台所等に取り付けるリモコンです。




**燃焼ランプ(赤)**
給湯燃焼時に点灯します。

**表示部**
(下図参照)

**湯はりコールランプ(緑)**
湯はりコールスイッチ「入」で点灯します。
設定後は点滅します。

**湯はりコールスイッチ**
湯はりコールセット時に押します。

**優先ランプ(緑)**
優先ランプが点灯している側のリモコンで湯温調節ができます。

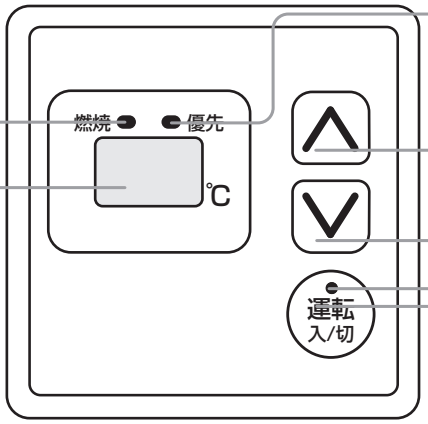
**湯温設定スイッチ　兼**
**湯はりコール湯量設定スイッチ**
給湯温度の調節と湯はりコール設定湯量の調節をします。

**運転ランプ(緑)**
運転スイッチ「入」で点灯します。

**運転スイッチ**
給湯運転するときは押して「入」にします。使用後は押して「切」にします。

## シャワーリモコン　SC-101

…浴室内に取り付けるリモコンです。




**燃焼ランプ(赤)**
給湯燃焼時に点灯します。

**表示部**
(下図参照)

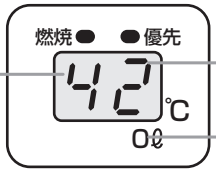
**優先ランプ(緑)**
優先ランプが点灯している側のリモコンで湯温調節ができます。

**湯温調節スイッチ**
給湯温度の調節をします。

**運転ランプ(緑)**
運転スイッチ「入」で点灯します。

**運転スイッチ**
給湯運転するときは押して「入」にします。使用後は押して「切」にします。

### リモコン表示部




**給湯設定温度表示**
給湯温度のめやすが表示されます。
(19ページ参照)

**湯はりコール設定湯量表示**
(給湯リモコンのみ)
設定湯量のめやすが表示されます。
(21ページ参照)

**エラーコード**
機器が正常に作動しないときに切り替わります。(24ページ参照)

**湯はりコール湯量表示**
**(給湯リモコンのみ)**
湯量表示中に点灯されます。

### ・・・ スイッチ音の消しかた、鳴らしかた ・・・

スイッチを押したときのピッという音は消したり、鳴らしたりすることができます。
(お買い上げ時や再通電時は鳴るように設定されています。)

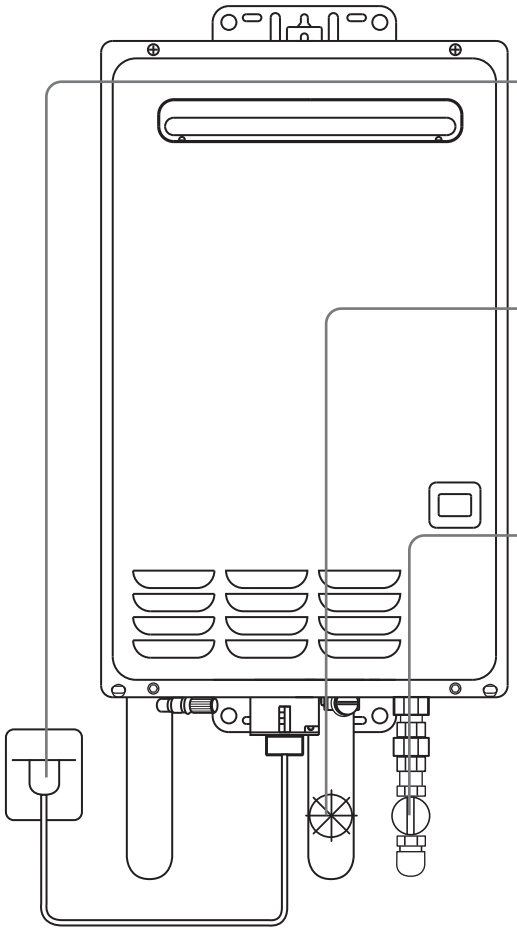
**操作**

① 運転入/切 を「切」（ランプ消灯）にしておく

② ∧ を押しながら 運転入/切 を押す

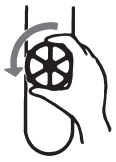
操作するたびに、鳴る・鳴らないの設定が切り替わります。操作したリモコンにのみ働きます。

# 準備と確認



電源プラグをコンセントに
差し込んでください

給水元栓を全開にしてください
つまみは左に止まるまで回し、
必ず全開で使用してください。

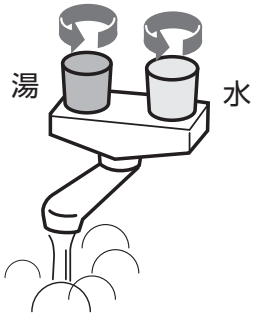


ガス栓を全開にしてください
必ず全開で使用してください。

＊電源（AC100V）を入れた直後（約20～30秒間）は安全のための初期動作確認を行っていますので運転しません。しばらく待ってから操作してください。

# お湯の出しかた（リモコンがない場合）

給湯栓を開けると約60℃のお湯が出ますので水を混ぜながらお使いください。



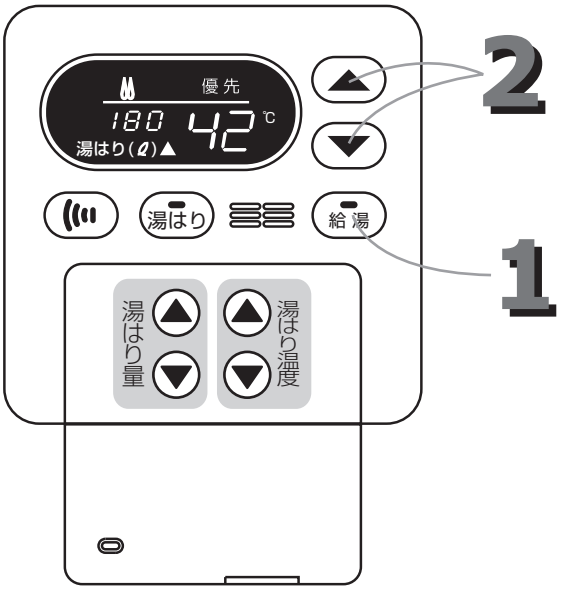

①混合水栓を水側・お湯側の順で開ける
②混合水栓でお好みの湯温に調節する
③混合水栓をお湯側・水側の順で閉める

お湯の温度は、通常60℃に設定されていますが、42℃または、65℃に変更することもできます。
ご希望があれば、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでお問い合わせください。

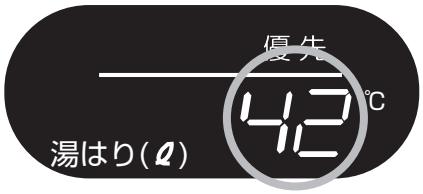
⚠警告

開けるときは水側（たっぷり）・お湯側（少しずつ）、閉めるときはお湯側・水側の順に行う
→お湯側だけを開けると高温のお湯が出るので、やけどのおそれがあります。

# お湯の出しかた（MC-115V,FC-115Vまたは MC-115AD,FC-115ADの リモコンをご使用の場合）




**1** 「給湯」スイッチを押す




前回設定の温度

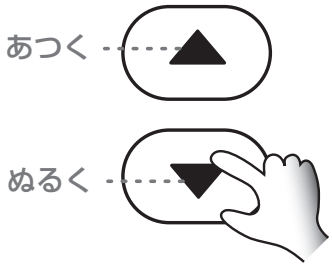
## ⚠警告

**おふろでお湯を使うときは、必ずふろリモコンの給湯スイッチを押して優先にする**
→優先にしないと給湯リモコンで勝手に温度を変えられてやけどのおそれがあります。

## 知っておいてね

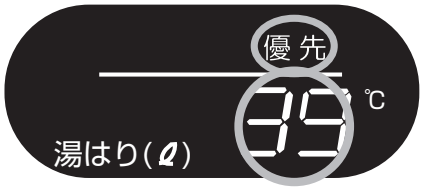
- ●初めてお使いになる時などはガス配管中に空気が入っていて点火しないことがあります。（給湯栓の開閉操作を2～3回くり返してください。）
- ●給湯栓を絞りすぎると消火します。（給湯栓をもっと開けてご使用ください。）
- ●前回使用時に65℃に設定した場合は、安全のため次の運転スイッチを「入」にしたとき、またはふろリモコン優先使用後は60℃に切り替わっています。
- ●2箇所以上で同時にお湯を使用したり、断続的に使用すると湯量、温度が不安定になることがあります。
- ●お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、お湯の量が少なくなったり、給湯配管によっては、ほとんどお湯が出ないことがあります。
- ●リモコンを「切」にするときは、「給湯」スイッチを3秒以上押し続けるともう一方のリモコンも「切」となります。
- ●水温が高い場合は、リモコンの給湯温度よりも熱いお湯がでることがあります。

## 2 温度を調節する




●38℃～45℃までは押し続けると連続して変わります。それ以降は1回押すごとに46、47、48、50、60、65℃と変わります。
●設定を記憶します。

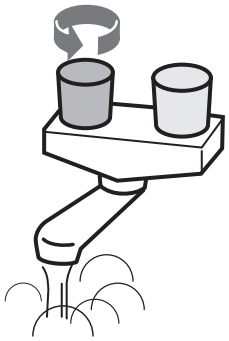
優先表示確認




調節後の温度

## 3 給湯栓を開ける

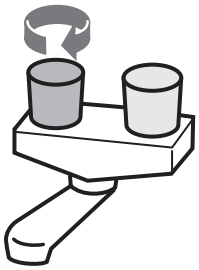
開く



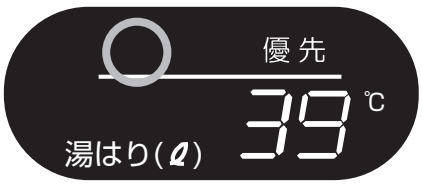
燃焼確認ランプ点灯

## 4 給湯栓を閉める

閉める



燃焼確認ランプ消灯



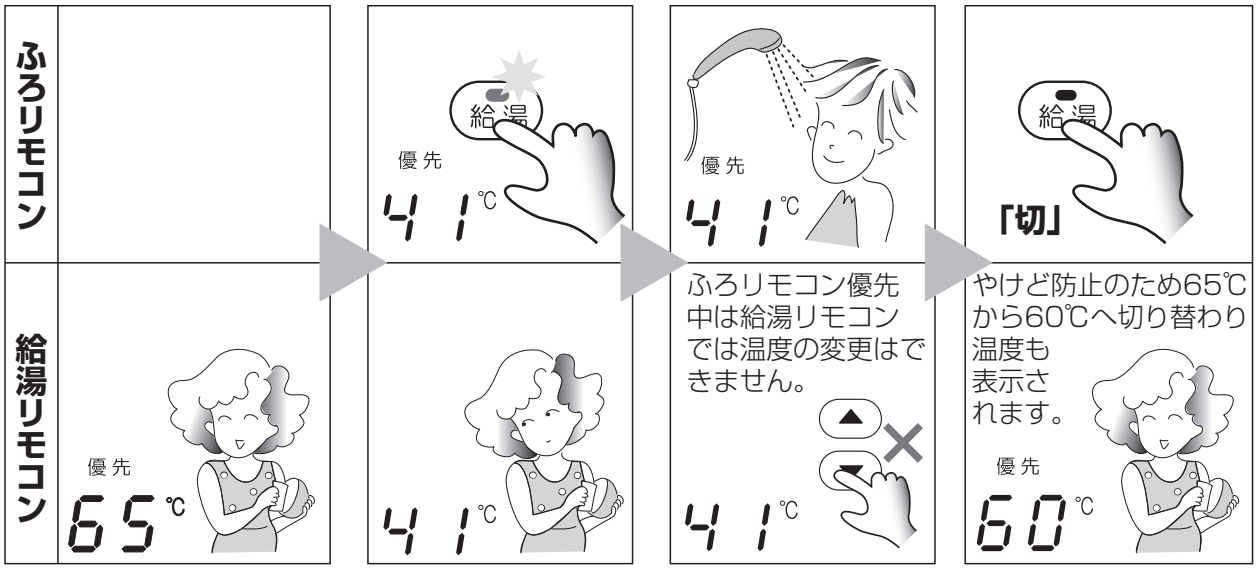

### 温度のめやす

| 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 50 | 60 | 65 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ややぬるめ | | | 適温 | | | | ややあつめ | | | | あつい | | |

★表示の温度と実際の温度は設置条件（季節・配管長さ等）により必ずしも一致しません。表示の温度はめやすとしてください。

おふろではいつも快適な入浴が楽しめるように、ふろリモコン優先中は給湯リモコンでは勝手に温度が変えられないしくみになっています。

### ふろリモコンが優先のおはなし

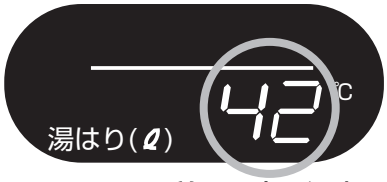


# お湯はり中のお湯を自動で停止させる

## 1 湯はり温度を調節する

あつく
ぬるく
湯はり温度

- 38℃～48℃の1℃きざみで調節できます。38℃～45℃までは、押し続けると連続して変わります。
- 設定完了3秒後に消灯します。
- 設定を記憶します。




前回設定の温度

## 2 湯はり量を調節する

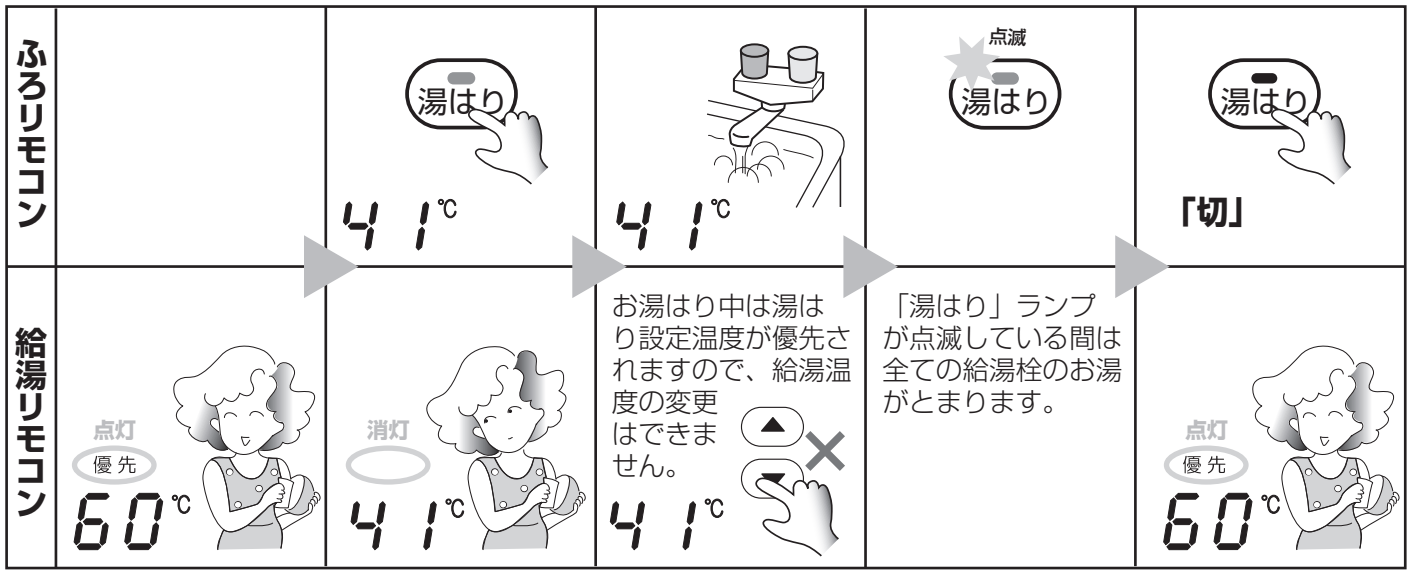
ふえる
へる
湯はり量

- 10ℓ～500ℓまでは10ℓずつ、さらに990ℓの調節ができます。
- 初期設定の180ℓは1.5人用の一般的な浴そうを基準にしています。
- 設定を記憶します。

前回設定の湯量

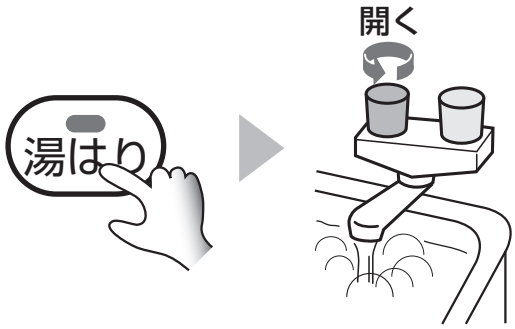
## お湯はりが最優先のおはなし

お湯はり中は「湯はり」が最優先されます。お湯はり中に給湯スイッチを押すと、点灯、消灯はしますが、お湯はりを継続します。また、「湯はり温度」以外での給湯温度の変更はできません。

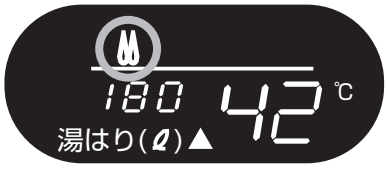


（MC-115V, FC-115V, MC-115AD, FC-115ADのリモコンをご使用の場合）

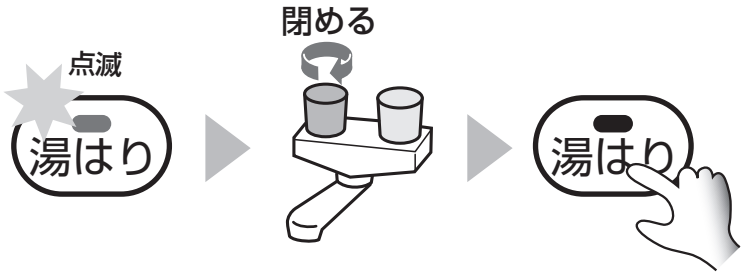
## 3 「湯はり」スイッチを押してから、給湯栓を開く




燃焼確認ランプ点灯

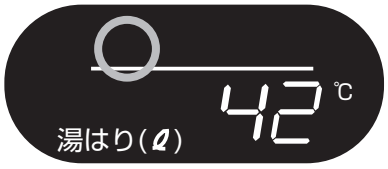



## 4 お湯はり終了のボイスガイド(またはブザー)が鳴ったら、給湯栓を閉めてから「湯はり」スイッチを押して「切」にする




●お湯はりが終了すると、ボイスガイド（またはブザー）でお知らせし、湯はりランプが点滅します。給湯栓を閉めてから湯はりスイッチを押してください。
＊お湯はり中に他の給湯栓でお湯を使用すると浴槽への湯はり量が設定湯量より少なくなります。

燃焼確認ランプ消灯




## お湯はりを途中でやめたいとき

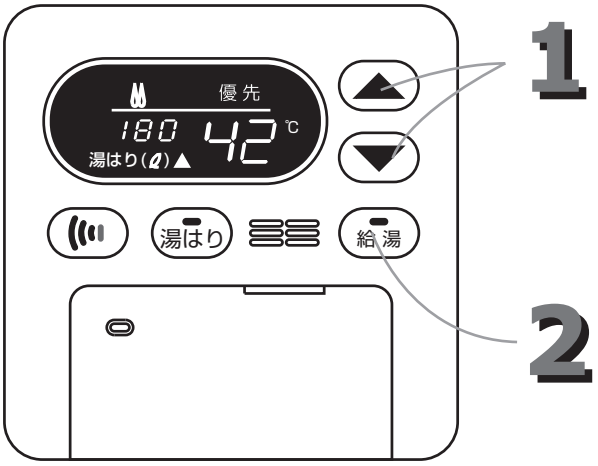
**1** 「湯はり」スイッチを押す

**2** 給湯栓をしめてから、「湯はり」スイッチを押して「切」にする

## 知っておいてね

●お湯はり中にすべての給湯栓を閉めた場合、お湯はりは一時中断されますが、6時間以内に再び給湯栓を開くと、お湯はりは継続されます。
●給湯栓を閉め忘れたまま「湯はり」スイッチを「切」にすると、「給湯」スイッチが「切」の場合は浴槽に給水され、「給湯」スイッチが「入」の場合は浴槽に給湯されます。湯はり解除時は、忘れずに給湯栓を閉めてください。

# 操作確認音の音量調節のしかた（MC-115V, MC-115AD リモコン FC-115V,FC-115AD のみ）




はじめに

ふろリモコン、給湯リモコンどちらも「切」にする

**1** ▲ を押しながら、**2** 給湯 を押す

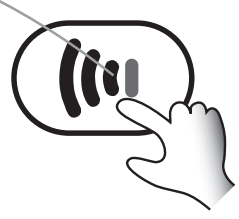
**1**、**2**を繰り返すたびに音量が
中（ボイスガイド+操作確認音）
→大（操作確認音）
→小（ボイスガイド+操作確認音）
→小（操作確認音）→「オフ」
→大（ボイスガイド+操作確認音）
→大（操作確認音）
→中・・・と切り替わります。
（初期設定は「中」（ボイスガイド+操作確認音）です。）

## 知っておいてね

- 操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
- 停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

# 呼び出すには（MC-115V リモコン FC-115V のみ）

リモコンのブザーを鳴らして人を呼び出せます。



「呼び出し」スイッチを押す

- 相手側のリモコンで呼び出しメロディーが流れます。

# おふろと台所の通話のしかた（MC-115AD リモコン FC-115AD のみ）

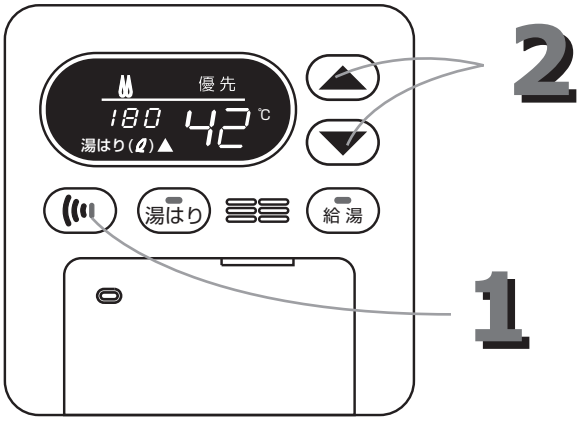
「呼び出し」スイッチを押す

●相手側のリモコンで呼び出しメロディが流れ、相手を呼び出します。
●給湯リモコン側からは「呼び出し」スイッチを押しながら通話します。
●ふろリモコン側からはハンズフリー（両手があいた状態）で通話できます。
●通話後はもう一度「呼び出し」スイッチを押して「切」にします。相手側のリモコンも連動します。

## 知っておいてね

●「呼び出し」スイッチを「入」にしてから1時間で自動的に「切」になります。
●通話中にリモコンのスイッチを押したり、燃焼ランプが点灯したとき、音声が途切れることがありますが異常ではありません。

# 通話の音量調節のしかた（MC-115AD リモコン FC-115AD のみ）




はじめに

ふろリモコン、給湯リモコンどちらも「切」にする

1 を押す

2 を押すと「小」 を押すと「大」 に音量が切り変わります。

（初期設定は「大」です。）

## 知っておいてね

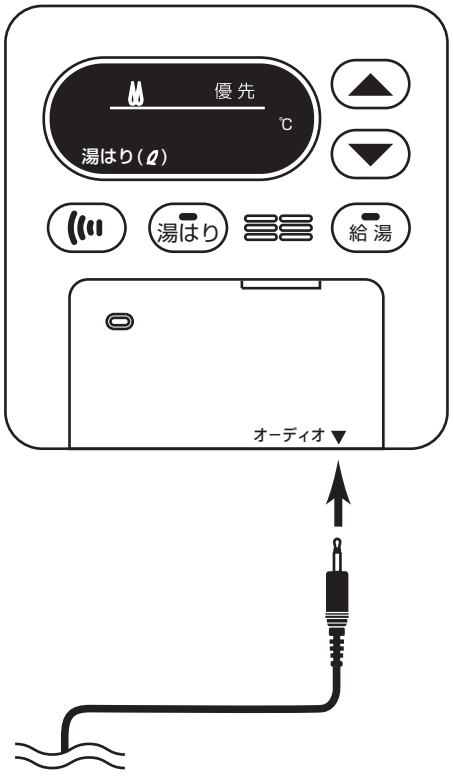
●操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

# オーディオ接続機能の使いかた（MC-115AD リモコン FC-115AD のみ）

Q.オーディオ機能とは？

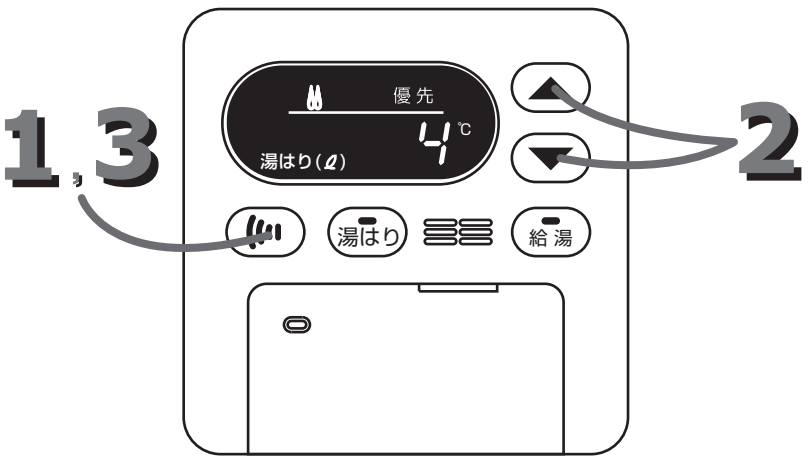
オーディオ接続機能とは、オーディオ装置と給湯リモコンを接続コードでつなぐことで、CD,MD等の音楽やラジオをふろリモコンのスピーカーから聴くことができる機能です。

<給湯リモコン>




オーディオ装置へ

<ふろリモコン>




【準備】

●接続コードをご用意ください。
（詳しくは「接続コードについて」を参照ください。）

【はじめに】

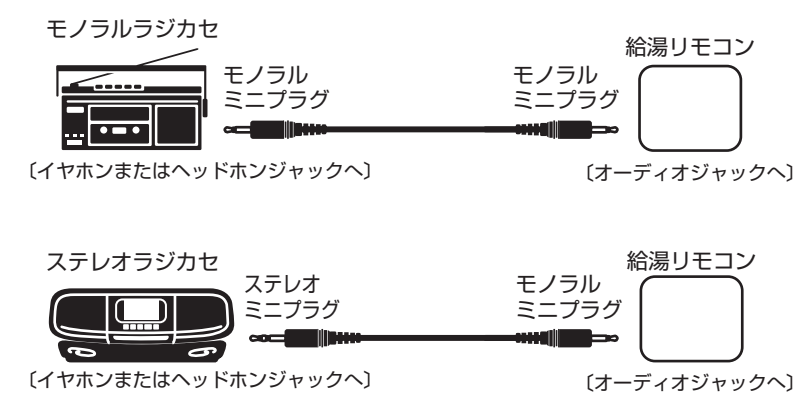
①接続したオーディオ装置を音が聴ける状態（CD, MD→再生, ラジオ→ONなど）にセットし、音量を調節する。

②接続コードのミニプラグ側を給湯リモコンのオーディオジャックに、他方をオーディオ装置に接続する。

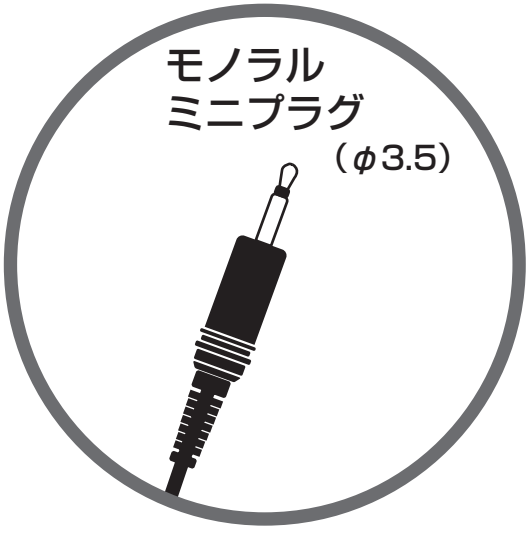
## 接続コードについて

●給湯リモコン側には必ずモノラルミニプラグを接続ください。オーディオ側はそれぞれの使用機器にあわせてご使用ください。

【例】




※コンポ等のステレオ機器とつないだ場合でもふろリモコンで聴く場合はモノラルになります。



## 1 オーディオを聴く

ふろリモコンの「呼び出し」スイッチを2回連続で押す。

オーディオ接続機能が「入」の間は「ランプ2回点滅」をくり返します。

●オーディオ接続機能が「入」になって、ふろリモコンからオーディオ装置の音声が流れます。

## 2 オーディオ機能の音量調節のしかた

オーディオ機能が「入」の間にふろリモコンの

▼を押すと「小」　▲を押すと「大」

に音量が切り替わります。

0 ← 1 ← 2 ← 3 ← 4 → 5 → 6 → 7

OFF　小 ←――― 中 ―――→ 大

●ふろリモコンの給湯スイッチが「入」の間は音量は調節できません。
●音量表示は音量の切り替え作業中のみ表示されます。
●音量は0～7の数字で表示されます。（初期設定は「4」です。）
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

## 3 オーディオを聴くのをやめる

ふろリモコンの「呼び出し」スイッチを2回連続で押す。

「ランプ消灯」

●オーディオ接続機能が「切」になります。

## 入浴後に・・

**接続したオーディオ装置をふろリモコン側から「切」にすることはできません。入浴後オーディオ装置をご自身で「切」にすることを忘れないでください。**

### 知っておいてね

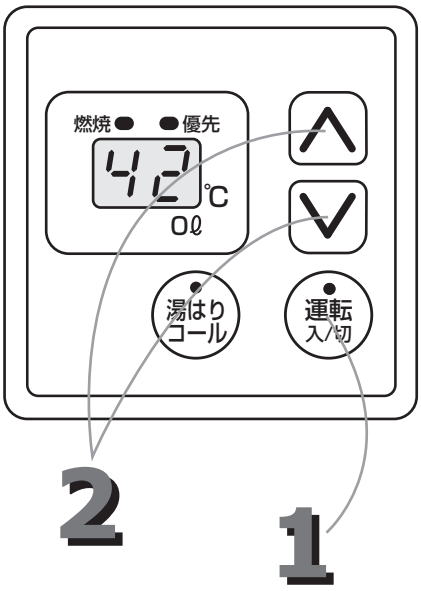
●オーディオ接続機能は切り忘れ防止のため、「入」にしてから3時間で自動的に「切」になります。（接続したオーディオ装置は自動的に「切」になりません。）

## オーディオ中に通話をする

「呼び出し」スイッチを押す

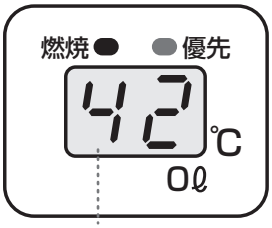
●相手側のリモコンで呼び出しメロディが流れ、相手を呼び出します。
●給湯リモコン側からは「呼び出し」スイッチを押しながら通話します。「呼び出し」スイッチを離すと、自動的に5秒間ふろリモコン側から通話できる状態になります。
●ふろリモコン側からはハンズフリー（両手があいた状態）で通話できます。再度、オーディオ接続機能に戻る場合には、「呼び出し」スイッチを2回連続で押してください。

# お湯の出しかた（MC-101リモコンをご使用の場合）




給湯リモコンでお湯の出しかたを紹介しますが、シャワーリモコンも同じ操作方法です。

## 1 「運転」スイッチを押す

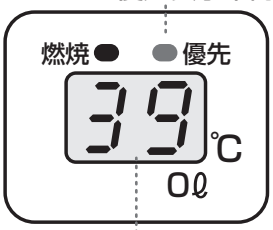



前回設定の温度

## 2 温度を調節する

- 38℃～45℃までは押し続けると連続して変わります。それ以降は1回押すごとに46、47、48、50、60、65℃と変わります。
- 設定を記憶します。

優先表示確認




調節後の温度

### ⚠警告

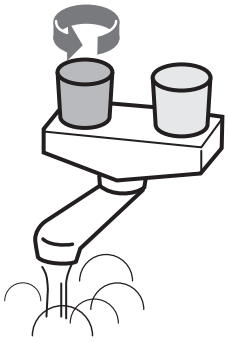
**おふろでお湯を使うときは、必ずシャワーリモコンの給湯スイッチを押して優先にする**
→優先にしないと給湯リモコンで勝手に温度を変えられてやけどのおそれがあります。

### 知っておいてね

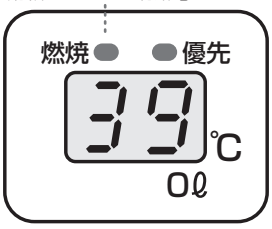
- 初めてお使いになる時などはガス配管中に空気が入っていて点火しないことがあります。（給湯栓の開閉操作を2～3回くり返してください。）
- 給湯栓を絞りすぎると消火します。（給湯栓をもっと開けてご使用ください。）
- 前回使用時に65℃に設定した場合は、安全のため次に運転スイッチを「入」にしたときまたはシャワーリモコン優先使用後は60℃に切り替わっています。
- 2箇所以上で同時にお湯を使用したり、断続的に使用すると湯量、温度が不安定になることがあります。
- 運転スイッチの「入」「切」はそれぞれのリモコンで行ってください。（「切」のときは3秒以上運転スイッチを押し続けるともう一方のリモコンも「切」となります。

## 3 給湯栓を開ける

開く

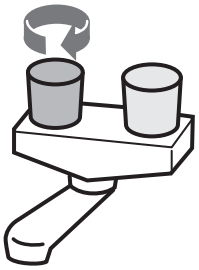


燃焼ランプ点灯

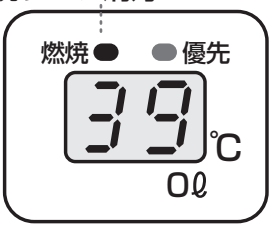



## 4 給湯栓を閉める

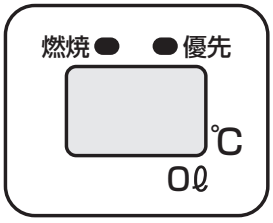
閉める



燃焼ランプ消灯




## 5 「運転」スイッチを切る



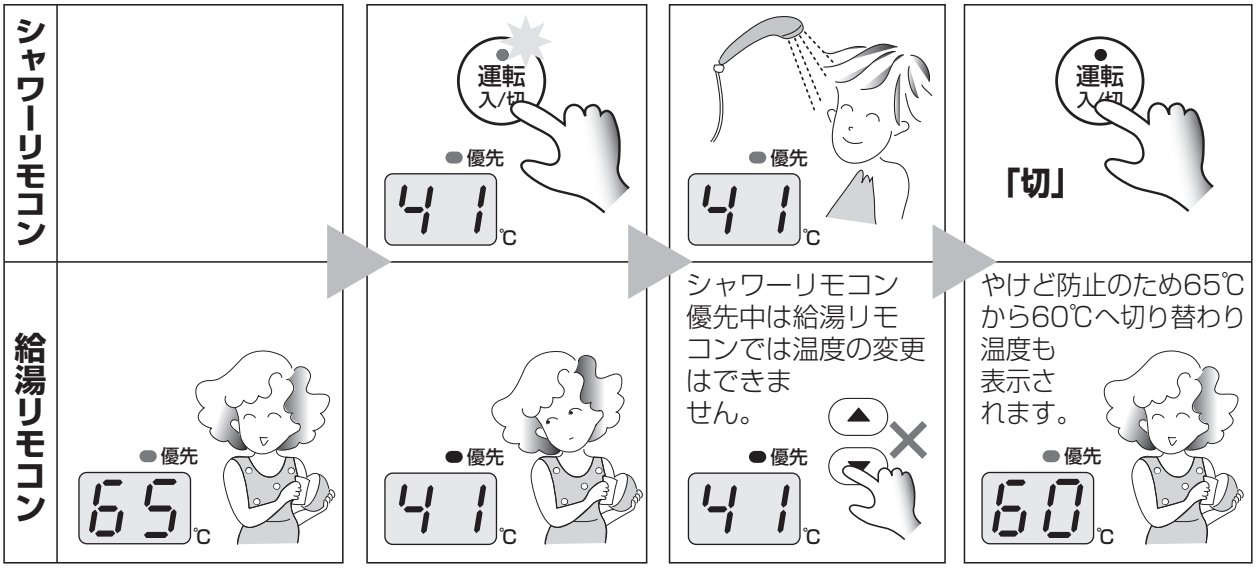

### 温度のめやす

| 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 50 | 60 | 65 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ややぬるめ | | | 適温 | | | | ややあつめ | | | | あつい | | |

★表示の温度と実際の温度は設置条件（季節・配管長さ等）により必ずしも一致しません。表示の温度はめやすとしてください。

## シャワーリモコンが優先のおはなし

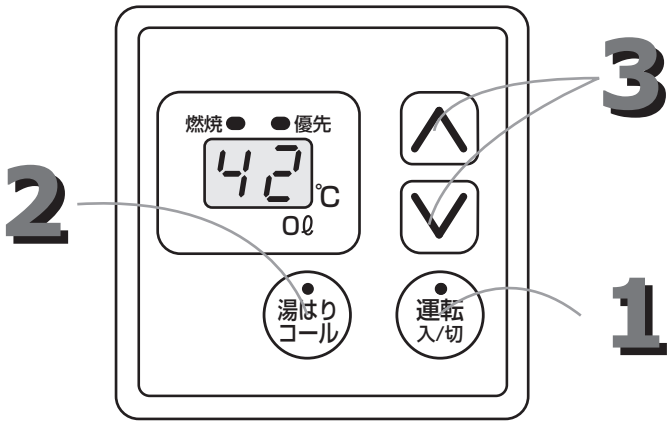
おふろではいつも快適な入浴が楽しめるように、シャワーリモコン優先中は給湯リモコンでは勝手に温度が変えられないしくみになっています。



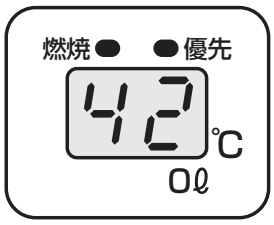
# 給湯リモコンの湯はりコール

湯はりコールはお知らせ機能だけで給湯を自動停止することはできません。

湯はりコールとは、給湯栓から出たお湯の量が設定した湯量に達したときに、“ピピピッ”とブザーでお知らせする機能です。

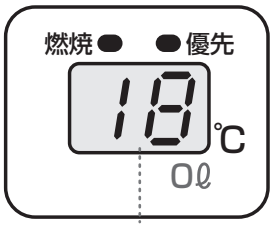



**1** 「運転」スイッチを押す




**2** 「湯はりコール」スイッチを押す

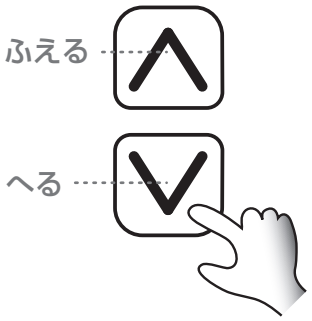
●ピッと鳴り、初期設定の180ℓまたは前回使用時に設定の湯量が表示されます。
●湯量の表示は10ℓ単位です。



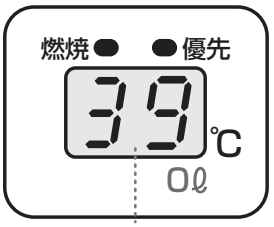

前回設定の湯量

15秒以内

**3** 湯量を調節する




●10～500ℓまで10ℓづつ調節できます。押し続けると連続的に変わります。
●初期設定の180ℓは1.5人用の一般的な浴槽を基準にしています。



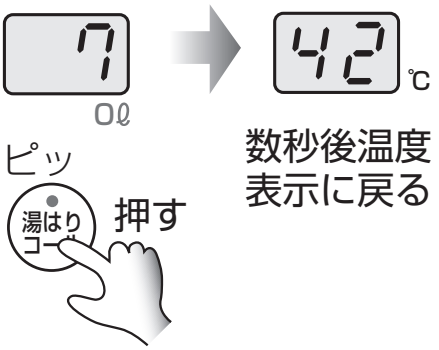

調節後の湯量

## 知っておいてね

●「湯はりコール」スイッチを押してから次のスイッチを押すまでが15秒以内に行われないときは、自動的に初期設定の湯量または前回使用時に設定の湯量でセットされます。
●湯はりコールはセット後1時間以内に給湯栓を開かないと自動的に取り消されます。
●湯はりコールをセット後、お湯はり中に他の給湯栓でお湯を使用すると湯はり量が設定湯量より少なくなります。

# 使いかた（MC-101 リモコンのみ）

## 残り湯量を知りたいとき




## 湯はりコールを途中で取り消すとき

表示部:温度表示

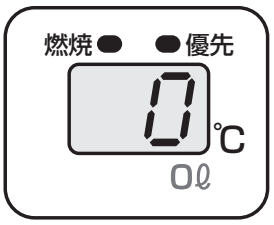
ピッ・ピッ

## 4 15秒後、湯はりコールランプが点滅し、温度表示に戻る 【湯はりコールセット完了】

●すぐに湯はりコールをセットさせたい場合はもう1度「湯はりコール」スイッチを押してください。
●給湯は給湯栓の開閉で行ってください。

## 5 設定湯量に達すると、15秒間“ピピピッ”でお知らせ

●“ピピピッ”を止めるには「湯はりコール」スイッチを押してください。
●湯はりコールランプが消灯し、「0ℓ」と表示されます。ブザー終了後は温度表示に戻ります。



# 点検とお手入れ

⚠注意

●機器を安全・快適にお使いいただくために日常の点検・お手入れは定期的に必ず行ってください。そのときは、ガス栓を閉め、（リモコンのスイッチを「切」にし、）機器が冷えてから行ってください。
●お手入れの際、指先には十分注意してください。

## 点　検

**危険な使用環境になっていませんか？**

→長年のご使用で、危険な使用環境にならないように、7ページの「設置状態の確認」に従った点検を行っていただき、常に安全環境作りに心掛けてください。

**外観に異常はありませんか？**

→塗装面にへこみがあるときや機器が変色している場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマに点検を依頼してください。

**運転中に異常音は聞こえませんか？**

→お買い上げの販売店かお近くのパロマに点検を依頼してください。

**給気口・排気口をふさいでいませんか？**

→不完全燃焼や異常過熱の原因になります。排気口・給気口をふさがないでください。排気口・給気口への積雪や、屋根から落ちた雪により排気口・給気口がふさがれ、機器が不完全燃焼することがあります。積雪時には排気口・給気口の点検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が排気口・給気口をふさぐおそれのある場合は最寄りの施行業者などに連絡し、設置場所を変更する必要があります。

**機器や配管からのガス漏れ・水漏れはありませんか？**

→ガス漏れのときは、ただちに使用を中止し、4ページの「ガス漏れ時の使用厳禁」に従ってください。水漏れがある場合は、施行業者に修理を依頼してください。特に、地震、火災、雪・水害などの後、再びお使いになる前には、必ずお買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検を依頼してください。

## お手入れ　機器外装・リモコン

**水気をしぼった布に台所用中性洗剤を含ませ、軽くふき、乾いた布で洗剤分と水気を十分ふきとります。**

**おねがい**

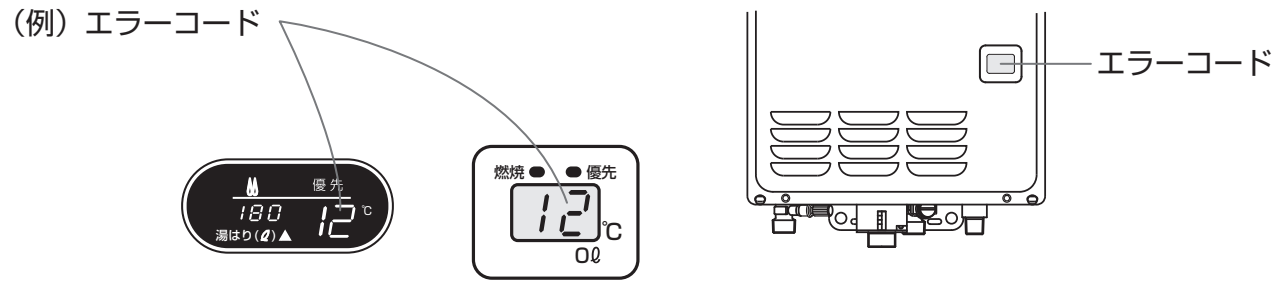
●浴槽、洗面台もこまめに掃除してください。湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと石鹸などに含まれる脂肪酸とが反応し、青く変色することがあります。
●機器本体をたわしやブラシなどでこすらないでください。
●中性洗剤以外の洗剤、シンナー、ベンジン、みがき粉、スチールウールなどは使用しないでください。表面がキズつきます。また、レンジクリーナーなどのアルカリ性洗剤は塗装がはがれるおそれがあります。
●機器外装のお手入れの際、銘板と本体表示をはがさないでください。
●リモコンに水（湯）を直接かけて洗わないでください。
●リモコンは子供がいたずらしないように注意してください。
●点検・お手入れ後は、給湯栓を開け機器が正常に作動するかどうか確認してください。
●故障または破損したと思われる場合は使用しないでください。
●故障したときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマにご相談ください。お客様自身での修理は絶対にしないでください。

**定期点検のおすすめ**

機器のご使用に支障がなくても、2年に1度程度（使用頻度の高い場合には1年に2回程度）にバーナや各部の作動が“正常”かどうか点検をするのが安全で長期間使用していただくための“ひけつ”です。お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご相談のうえお申しつけください。（有料）

# 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、エラーコードが表示されていないか確認します。
給湯栓は開いたままにしておきます。




## エラーコードが表示されたら

1.給湯栓を閉め、全てのリモコンを「切」にする。
5分程待ってから、再び、リモコンの「給湯」スイッチ（または運転スイッチ）を「入」にし、給湯栓を開ける。
2.それでもなおエラーコードが表示される場合、
●下記以外のエラーコードが表示される場合は3へ
●下記のエラーコードが表示される場合は、給湯栓を閉め、リモコンの「給湯」スイッチ（または運転スイッチ）を「切」にする。
下記の処置をした後、再使用する。それでもエラーコードが表示される場合は3へ
3.給湯栓を閉め、リモコンを「切」にし、ガス栓、給水元栓を閉めた後、お買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検・修理を依頼する。
このとき作業を円滑に行うため、エラーコードの表示をお知らせください。

| エラーコード | 原　　因 | 処　　置 |
|---|---|---|
| **11** | ガス栓の開きが不十分 | ガス栓を全開にする |
| **12** | LPガスがなくなりかけている<br>（LPガス使用の場合） | ボンベを交換する |
| **15** | 給湯栓を絞りすぎている | 給湯栓をたくさん開けて湯量を増やす |
| **16** | 水抜き後の再使用時の順番が違っている | 28ページ「水抜き後の使いかた」参照 |
| **リモコンのみ表示**<br>**10**<br>**燃焼開始時に「ピッ・ピッ・ピッ」とブザーが鳴ります。** | 機器の給気口をふさいでいる | 機器の給気口をふさいでいるものを取り除く |
| **99** | 修理が必要ですのでお買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。 | |

エラーコードは「11」「12」等の2桁の数字と「-0」「C2」等の記号が交互に表示されます。

# 故障かな？と思ったら

## エラーが表示さ

エラーが表示されていない場合は、下記の症状に応じた処置を行ってください。

| 症　状 | 原　因 と 処　置（参照ページ） |
|---|---|
| 給湯栓を開けてもお湯が出ない | ●給水元栓を十分開いていますか？<br>給水元栓を全開にしてください。<br>●給湯栓をしぼりすぎていませんか？（流水量が少ないと消火します。）<br>給湯栓をもっと開けてください。<br>●凍結していませんか？<br>凍結がとけるまでお待ちください。（27、28ページ）<br>●断水・停電していませんか？<br>通水・通電するまでお待ちください。（7ページ）<br>●リモコンの運転スイッチは「入」になっていますか？<br>リモコンの運転スイッチを「入」にしてください。<br>●使い始めは給湯配管内の冷水を追い出すまでしばらくお湯は出ません。<br>●機器から給湯栓までの距離が長いと、お湯が出てくるまでに時間がかかることがあります。 |
| 途中で水になる | ●ガス栓が全開になっていますか？<br>ガス栓を全開にしてください。<br>●給水元栓を十分開いていますか？<br>給水元栓を全開にしてください。<br>●停電していませんか？<br>通電するまでお待ちください。（7ページ）<br>●給湯栓をしぼりすぎていませんか？（流水量が少ないと消火します。）<br>給湯栓をもっと開けてください。 |
| 高温のお湯が出ない | ●湯温調節は適切ですか？<br>リモコンの操作方法に従ってください。<br>●ガス栓が全開になっていますか？<br>ガス栓を全開にしてください。<br>●給湯栓を全開にしていませんか？<br>給湯栓をもう少ししぼってください。<br>●2ケ所以上で同時にお湯を使用したり断続的に使用すると、湯量・湯温が不安定になることがあります。 |
| 水抜き栓兼安全弁からときどき水滴が落ちる | ●機器内に高い圧力が生じた場合、安全弁の働きにより、水抜き栓からときどき水が落ちることがありますが、水漏れではありません。<br>機器下面がぬれて困るようなときは、ビニールホース等で支障のないところへ排水してください。尚、ホースは中に水が溜まらないように取り付けてください。 |

# れていない場合

下記のことをお調べになってもなお不具合のある場合やおわかりにならない場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでお問い合わせください。

| 症　状 | 原　因 と 処　置（参照ページ） |
|---|---|
| 低温のお湯が出ない | ●湯温調節は適切ですか？<br>リモコンの操作方法に従ってください。<br>●給水元栓を十分開いていますか？<br>給水元栓を全開にしてください。<br>●2ケ所以上で同時にお湯を使用したり断続的に使用すると、湯量・湯温が不安定になることがあります。<br>●水温が高い夏期などに少量のお湯を得ようとすると、湯温が高くなることがあります。給湯栓をもっと開けて湯量を多くすれば、湯温は安定します。 |
| お湯が白く濁って見える | ●水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることによって細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり、汚濁とは違い無害です。 |
| 排気口から白い煙のようなものが出る | ●外気温が低いときに、排気ガス中の水蒸気が白く見えますが故障ではありません。 |
| 給湯停止後もファンが回転している | ●再使用時にお湯を早く出すためです。しばらくすると停止します。 |
| (オーディオ接続機能)<br>音が出ない<br>※MC-115AD リモコンを FC-115AD お使いのかた | ●停電していませんか？<br>通電するまでお待ちください。<br>●電源プラグが抜けていませんか？<br>電源プラグを確実に差し込んでください。<br>●オーディオ装置のヘッドホンまたはイヤホンの接続プラグは確実に接続されていますか？<br>オーディオ装置のヘッドホンまたはイヤホンの接続プラグを確実に接続してください。<br>●給湯リモコンのオーディオジャックにプラグが確実に接続されていますか？<br>給湯リモコンのオーディオジャックをプラグに確実に接続してください。<br>●ふろリモコンの音量設定が0になっている<br>ふろリモコンの音量設定を0以上にあげてください。（18ページ参照）<br>●オーディオ機能（ランプ2回点滅）は「入」になっていますか？<br>ふろリモコンの「呼び出し」スイッチを2回連続で押してオーディオ機能を「入」にしてください。 |
| (オーディオ接続機能)<br>雑音が入る<br>音が割れる<br>※MC-115AD リモコンを FC-115AD お使いのかた | ●オーディオ装置の受信状態がわるくありませんか？<br>受信状態がわるい場合はオーディオ装置側の取扱説明書を参照ください。<br>●給湯器本体の近くにエアコン、電子レンジ、洗濯機などの強電波発生装置のある場合は雑音が入ることがあります。<br>●音量を上げすぎていませんか？<br>音量を上げすぎると、音割れする場合があります。オーディオ装置またはふろリモコンの音量を調節してください。 |

# 凍結を防ぐには

冬期には給水、給湯配管が凍結し、破損事故がおこることがあります。
このような事故を防止するため、次のような処置をおとりください。

## ① 凍結予防ヒータによる方法

この機器には、凍結予防ヒータが組み込まれていますので、
機器本体に電気が供給されている限り、無風状態でマイナス20℃
程度まで機器内の凍結を予防できます。
外気温が下がると凍結予防ヒータが自動的に機器内を保温します。

凍結予防のため、電源プラグは抜かないでください。

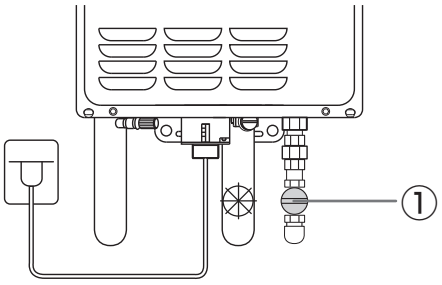
### おねがい

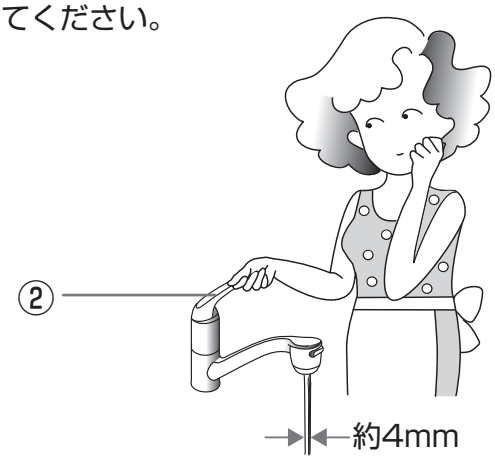
- 機器内は保温しますが、配管・バルブ類の凍結予防はできませんので配管の水入口、湯出口まで保温材でおおうなどして凍結予防してください。
- 凍結予防ヒータが有効なのは無風状態で外気温マイナス20℃程度までですので、**気象状況により「②通水による方法」「③機器内の水を抜く方法」で凍結による破損防止の処置を行ってください。**

## ② 通水による方法

機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結防止もできます。

リモコンがある場合は、リモコンの運転スイッチを「切」にしておいてください。
①ガス栓を閉めます。
②給湯栓を少し開けておきます。
　流量が不安定になるため、30分後にもう一度流量を確認してください。

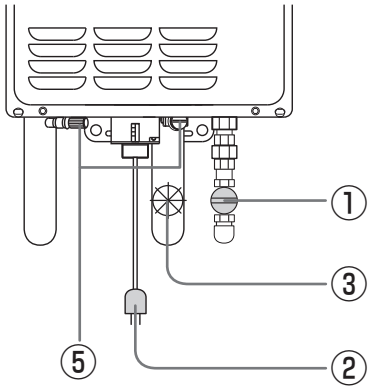



**おねがい**　寒い日は多めに水を流してください。

## ③ 機器内の水を抜く方法

リモコンがある場合は、リモコンの運転スイッチを「切」にしておいてください。
①ガス栓を閉めます。
②電源プラグを抜きます。
③給水元栓を閉めます。（不凍栓使用時は不凍栓を閉め、給水元栓を全開にします。）
④全ての給湯栓を開けます。
⑤水抜き栓をはずします。
再使用するまでこのままにしておきます。



### 水抜き後の使いかた

①水抜き栓（2ケ所）を閉めます。
②給水元栓（または不凍栓）を開け、給湯栓から水が出るのを確かめてから、いったん水を止めます。
③8ページの「準備と確認」から始めます。

＊再使用時にまず、上記の操作を行わないとエラーになる場合があります。

### おねがい

配管・バルブ類の凍結予防はできませんので、配管は水入口、湯出口まで保温材でおおうなどして凍結予防してください。

### 凍結したときは

●凍結すると、機器の破損・異常を起こし、水漏れや空だきなどのおそれがあります。
●凍結したときは、とけるのを待ち、水漏れや作動に異常がないかを確認してから、お使いください。
●凍結防止せずに凍結して、機器を損傷されたり、凍結による水漏れにより床・壁等を汚した場合の修理・補修費用はお客様の負担となります。

# 仕　様

＊本仕様は改良のため、お知らせせずに変更することもあります。

| | | |
|---|---|---|
| 品名 | PH−241CWHA・PH−241CWHAL | |
| 型式名 | PH−241CWHA・PH−241CWHA3・PH−241CWHA4 | PH−241CWHA(3) |
| 接続（給水・給湯） | 給湯・給水：別表「接続(給水・給湯)」欄参照 | |
| | ガス：別表「接続(ガス)」欄参照 | |
| 電源 | 消費電力：別表「消費電力」欄参照　　待機時消費電力：2.7W<br>使用電源：AC100V（50Hz/60Hz）<br>電源コード長さ:1.5m | |
| | 凍結予防ヒータ…82W | |
| 種類 | 給湯方式：先止め式<br>給排気方式：屋外用 | |
| 設置方式 | 屋外壁掛式（PS設置可能） | |
| 本体（器体）寸法 | 高さ565×幅350×奥行195mm | |
| 質量（本体） | 18kg | 19kg |
| 点火方式 | 放電点火式 | |
| 給湯温度制御 | 比例制御 | |
| 最低作動水量 | 2.5L/分 | |
| 水圧 | 使用水圧:80～1000kPa（0.8～10.0kg/cm$^2$）<br>最低作動水圧:10kPa（0.1kg/cm$^2$） | |
| 安全装置 | フレームロッド式立消え安全装置・過熱防止装置・電流ヒューズ・<br>過圧防止安全装置・凍結予防装置（電気ヒータ） | |

＊最低作動水量は、入水温や設定温度により増加する場合があります。

| 使用ガス（ガスグループ） | | 型式名 | ガス消費量 kW(kcal/h) | 出湯量（最大）ℓ/分 | | | 消費電力 (50Hz/60Hz) | 接続 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 25℃上昇 | 40℃上昇 | 55℃上昇 | | 給水給湯 | ガス |
| 都市ガス用 | 12A | PH−241CWHA<br>PH−241CWHA3 | 48.8(42000) | (22.4) | 14.0 | 10.2 | 60W | R3/4 (20A) | R1/2 (15A) |
| | | PH−241CWHA(3) | 48.8(42000) | (22.4) | 14.0 | 10.2 | 57W | | |
| | | PH−241CWHA4 | 45.6(39200) | (20.4) | 12.7 | 9.3 | 70W | | |
| | 13A | PH−241CWHA<br>PH−241CWHA3 | 52.3(45000) | (24.0) | 15.0 | 10.9 | 60W | | |
| | | PH−241CWHA(3) | 52.3(45000) | (24.0) | 15.0 | 10.9 | 57W | | |
| | | PH−241CWHA4 | 48.8(42000) | (22.4) | 14.0 | 10.2 | 70W | | |
| LPガス用 | | PH−241CWHA | 52.3(3.75kg/h) | (24.0) | 15.0 | 10.9 | 60W | | |
| | | PH−241CWHA4 | 52.3(3.75kg/h) | (24.0) | 15.0 | 10.9 | 75W | | |

＊出湯量の（　　）内の数値は、混合水栓で湯水を混合させた場合の計算値です。

# 保管とアフターサービス

## 保管（長期間使用しないとき）

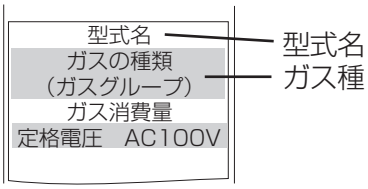
水を抜きます。(「凍結を防ぐには」27・28ページ参照)

## アフターサービスについて

### 点検･修理を依頼されるとき

24ページ～「故障かな?と思ったら」を見てもう一度確認していただき、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かパロマサービスコールセンターまでご連絡ください。パロマサービスコールセンターは24時間受付いたしますので、ご利用ください。
**なお、アフターサービスをお申しつけのときは右記の内容をお知らせください。**

- ご住所･ご氏名･電話番号
- 現象(できるだけ詳しく…エラーコード等)
- 品名・型式名(銘板表示のもの)
- ご購入日･ガス種
- 道順




| | | |
|---|---|---|
| 修理についてのお問い合わせは | パロマサービスコールセンター<br>**0120-193-860** | 受付時間：24時間修理受付 |

商品について不明な点はパロマお客様相談室までご連絡ください。

| | | |
|---|---|---|
| 商品についてのお問い合わせは | パロマお客様相談室<br>**052-824-5145**<br>〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号 | 受付時間：平日　8：30～18：00<br>（土・日・祝日・弊社指定定休日を除く） |

お近くの下記サービスセンターでのお問い合わせも受付しております。
【各地区のサービスセンター】受付時間：平日　9：00～18：30（土・日・祝日・弊社指定定休日を除く）

| ご相談窓口 | 住　所 | TEL | FAX |
|---|---|---|---|
| 北海道サービスセンター | 〒001-0033 札幌市北区北３３条西７丁目１－１ | 011-726-2822 | 011-736-7374 |
| 東　北サービスセンター | 〒983-0041 仙台市宮城野区南目館２０－１０ | 022-239-1848 | 022-238-0838 |
| 首都圏サービスセンター | 〒114-0015 東京都北区中里3-11-9太平中里ビル2階 | 03-6858-8600 | 03-6858-8601 |
| 中日本サービスセンター | 〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町６－２３ | 052-824-5101 | 052-824-5385 |
| 近　畿サービスセンター | 〒550-0013 大阪市西区新町3-13-20パロマアワザビル2階 | 06-6534-6751 | 06-6534-6755 |
| 中四国サービスセンター | 〒732-0804 広島市南区西蟹屋３丁目８－１２ | 082-262-8341 | 082-263-2400 |
| 九　州サービスセンター | 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南２-９-１３ | 092-472-0924 | 092-471-8400 |

＊住所・電話番号などは変更することがありますのであらかじめご了承願います。

＊作業に危険を伴う（ハシゴかけ、ヤグラ組立などを必要とする）場所に取り付けられた場合、アフターサービスに応じかねることもありますのでご了承ください。

### 補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品は当製品製造打ち切り後7年間（BL認定部品は10年間）保有しております。

### BL認定部品について

優良住宅部品(BL認定部品)は、住宅に設置する場所(適用範囲)を設定して認定基準などが規定されています。そのため、BL認定部品を適用範囲外で使用される場合には、優良な部品としての性能が発揮できないことがあるとともに、優良住宅部品認定制度に基づく優良住宅部品(BL認定部品)の適用が受けられなくなります。

### ガスの種類が変わるとき

ご贈答、転居等によりガスの種類が変わるときは、ガス器具の調整が必要となりますので、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。この場合、費用は保証期間中でも有料となります。

### 製造年月について

製造年月は本体貼付けの銘板でお確かめください。
銘板の読みかたは、［例］99（製造年）・07（製造月）-123456（製造番号）です。

# 保 証 書

| 品　　名 | ガス瞬間給湯器<br>PH-241CWHA・PH-241CWHAL |
|---|---|

**このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な設置･使用状態において万一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。**

**《 無料修理規定》**

1. 取扱説明書､本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な設置･使用状態で故障した場合には､お買い上げの販売店かお近くのパロマが無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は､お買い上げの販売店かお近くのパロマにご依頼のうえ､本書をご提示ください｡なお､離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください｡
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には､お近くのパロマへご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 取扱説明書によらないでご使用になったり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動 (取付工事依頼の必要な機器の場合)､落下等による故障および損傷
   (ハ) 公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、ねずみ・鳥・くも・昆虫類の侵入、異常電圧（電気部品搭載の機器の場合）、供給事情（燃料・給水等）などによる故障および損傷
   (ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用使用、車輌、船舶への搭載等）に使用された場合の故障および損傷
   (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   (ヘ) 消耗部品の取替えおよび保守等の費用
   (ト) 本書の提示がない場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   (This warranty is valid only in Japan.)
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

| | | |
|---|---|---|
| お客様 | お名前　　様 | |
| | ご住所　〒 | |
| | お電話 | |
| 販売店 | 店名 | |
| | 住所 | |
| | 電話番号 | |

| | | |
|---|---|---|
| お買い上げ日 | | 年　　月　　日 |
| 保証期間 | | お買い上げ日から1年間 |
| BL認定部品の保証期間 | 本体 | お買い上げ日から2年間 |
| | 熱交換器 | お買い上げ日から3年間 |

株式会社 パロマ
〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号
TEL 052 (824) 5145

**修 理 記 録**

| 年　月　日 | 修 理 内 容 | サービス員 ㊞ |
|---|---|---|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにお問い合わせください。
*保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

31460920011

24. 9. ⑪ OG 31 46092